

日本原子力研究所における主要施設の点検状況

1. HTTR

(1) 加圧水冷却設備 (添付図 1 - 1 - 1 参照)

測定箇所	公称厚さ* (mm)	必要厚さ (mm)	測定値 (mm)	備考
135VC3 出口エルボ	9.3	6.01	9.86 ~ 11.43	
一次加圧水冷却器流量計 オリフィス下流側直管	9.3	6.01	8.88 ~ 9.29	
一次加圧水冷却器出口エルボ	9.3	6.01	10.05 ~ 11.84	

* 公称厚さ (管: $\pm 12.5\%$ JISG3456、エルボ: $- 12.5\%$ JISB2312)

(2) 補助冷却水設備 (添付図 1 - 1 - 2 参照)

測定箇所	公称厚さ* (mm)	必要厚さ (mm)	測定値 (mm)	備考
オリフィス下流側直管	5.7	3.4	5.53 ~ 5.89	
冷却水開放弁下流側エルボ	5.7	3.4	6.16 ~ 7.48	

* 公称厚さ (管: $\pm 12.5\%$ JISG3456、エルボ: $- 12.5\%$ JISB2312)

2. JRR - 3 (添付図1 - 2 参照)

今回の測定は、運転中に実施したため、人が立ち入れる箇所についてのみ測定を実施。今回実施した測定箇所以外のティーズについては、近日中に測定を実施する予定。

測定箇所	公称厚さ (mm)	必要厚さ (mm)	測定値 (mm)	備考
KV22-05弁直後のエルボ	9.5 ^{*1}	3.80 ^{*3,4}	10.9 ~ 11.9	
KV22-06弁直後のエルボ	9.5 ^{*1}	3.80 ^{*3,4}	10.0 ~ 10.9	
KV22-13弁下流 ^{*5}	9.5 ^{*2}	1.89	11.1 ~ 11.6	

*1 : 公称厚さ (及び 公差 ± 10% JISG3456)

*2 : 公称厚さ (公差 - 10% JISG3468)

*3 : エルボは JIS 規格品を用いている。参考のため、当該エルボに近い配管の必要厚さを示した。

*4 : 配管には塗装を施した現状の状態の値

*5 : 弁下流については、予防保全の観点から、材質をステンレス鋼にしている。

3. JRR - 4 (添付図1 - 3 参照)

今回、平成 12 年 7 月に、肉厚測定を実施した直管部 2 箇所及びエルボ 1 箇所のうち、直管部 1 箇所について測定を実施。エルボ部及びオリフィス部の代表箇所については、今回の施設定期検査期間中に測定を実施する予定。

測定箇所	測定日	公称厚さ* (mm)	必要厚さ (mm)	測定値 (mm)			備考
				最小	最大	平均値	
ポンプ出口側 の垂直配管部	H16. 8.11	6.6	3.8	5.4	6.2	6.0	
	H12. 7			5.32	6.3	6.0	

* : 公称厚さ (公差 - 12.5% JISG3452)

4. JMTR (添付図1 - 4 参照)

測定箇所	測定箇所数 (測定数) ^{*1}	公称厚さ ^{*2} (mm)	必要厚さ (mm)	測定値 最小 ~ 最大 (mm)	備考
直 管	87(330)	10、12	2.7	9.4 ~ 13.5	750A
エ ル ボ	4(13)	10	2.7	9.8 ~ 11.2	"
ティーズ	1(4)	10、12	2.7	12.3 ~ 13.5	"
オリフィス	3(11)	10	2.7	9.5 ~ 10.4	"
弁 上 流	5(20)	10、8	1.6、2.7	8.4 ~ 10.6	750A、450A
弁 下 流	5(20)	10、8	1.6、2.7	7.2 ~ 11.3	"

*1 : (測定数) は、測定箇所毎に最大 4 方位について測定

*2 : 750A 厚さ 10mm、12mm 公称厚さ (± 0.80mm、JIS G 3193)

450A 厚さ 8mm 公称厚さ (± 0.75mm、JISG3193)